九州大学学術情報リポジトリ
Kyushu University Institutional Repository

九州大学新聞

https://hdl.handle.net/2324/1520537

出版情報：九州大学新聞. 351, 1954-03-25. 九州大学新聞部
バージョン：
権利関係：

KYUSHU UNIVERSITY

第351号　昭和廿三年七月八日（第三種郵便物認可）　毎月25日発行　九州大学新聞　1954年3月25日

九州大學新聞

発行所
福岡市箱崎町
九州大学新聞部
電話㊀435内793
振替福岡13103
4頁15円・2頁10円
年30円・半年150円
発行人　柴田　順作

十八日午前爆弾時文科四二六名、理科六七八名計一〇四名（他に琉球公費留学生四名）にのぼる昭和二十九年度九大入学試験合格者の発表が行われた。

これよりさき、春日和の三月三日、四日の両日にわたり学科試験が行われたが定員一二三五名に対し、応募者五五四名（文科一三八七名、理科一九六七名）競争率約五倍へ、受験生にとって、何れも世智辛い、狭き門よりの門であった。

採点は、入試終了後、ただちに開始され、昼夜兼行の奮斗ぶりで十四日ごろには概算計を完了、十七日に入学考査定委員会において、別項のごとく、合格者が決定された。

○……女子学生の進出も毎年顕著、発足当時を偲らしがられた紅一点も、最近ではよく融合している。今年は三三名がもつけきオノコと鍋をきそい、文学部二八名を初め六六名が見ンゴと朱冠を獲ち得た。

○……福岡県糟屋高の前原義雄、庶雄の両兄は、兄弟揃って工学部に合格し、話題をまいている。

○……昨年タイ高官の御曹子ペヤラフン君を迎えた九大は、今年は韓国の機関助手ペヤチャフン君を迎えることになり、また琉球学生四名が法、農工、理各学部に留学する。

○……工学部には大体女性がよりつかない所らしいが今年もアウト秦学科に宮原美喜はじめ十二名、農学部に初の紅一点、医学部に弱弱の興伸事をものかね、すべり込んだ紅四点……と万事の気を吐けば、エンヂニヤ志望の女性キャーイとうらやましがる部にもおります。

○……女子学生の進出も毎年顕著、発足当時を偲らしがられた紅一点も、最近ではよく融合している。今年は三三名がもつけきオノコと鍋をきそい、文学部二八名を初め六六名が見ンゴと朱冠を獲ち得た。

○……福岡県糟屋高の前原義雄、庶雄の両兄は、兄弟揃って工学部に合格し、話題をまいている。

○……昨年タイ高官の御曹子ペヤチャフン君を迎えた九大は、今年は韓国の機関助手ペヤチャフン君を迎えることになり、また琉球学生四名が法、農工、理各学部に留学する。

○……工学部には大体女性がよりつかない所らしいが今年もアウト秦学科に宮原美喜はじめ十二名、農学部に初の紅一点、医学部に弱弱の興伸事をものかね、すべり込んだ紅四点……と万事の気を吐けば、エンヂニヤ志望の女性キャーイとうらやましがる部にもおります。

論説　新入学の諸君へ

学問の自由を守るために

目出度く九大合格の栄をかち取られた諸君に先づ喜びの言葉を贈りたい。現在のきびしい試験地獄の中から遂にその目標を射とめられた諸君の努力は人並以上のものだったろうし、きっと今ごろは誇らしい喜びと共に苦しかった数々の体験を思いかえしておられることだろう。確かにそれは人生の輝やかしい収穫をもたらすべきものなのだから。

だが間違は今からますます諸君の前途に厚いかぶさってくるだろう。本当に諸君は高校時代を終えたという修了の感慨と喜びより、もっともっと大きな緊張を今から始まろうとする大学生活の出発点に厳しく考え、修了の喜びを今後の大学生活に対するより大きな勇気に転換させ行かねばならないと思う。「そんなことは判りきっている」という人もいるかもしれない。だが大学にはもっと大事な自由がある。（あるいはあるべきである）自分でどんな本を読もうと、どんな講義を勉強しようとそれは自由なのである。青年達にとって、特に学生にとってこれは大きな喜びが外にあるだろうが、これは少なくとも現在の高校生活からは次第に失われつつあるといわねばならない。物事を批判し、自分の行動を正しく規制して行くための最少限度としての学問の自由が今段階としてはまだ満ちている。

しかしまだ一方からいったら、かように大学に自由の空気があり自分の日常行動にとやかく口を入れる人がいない以上、自分の行動の決定と、その行動に対する批判は常に自分自身が行っていかねばならないのである。厳正な理性の力、これこそが自分の真の舵き手となるだろう。自由とは決して勝手気儘ということでないことは全ての諸君が既に知っておられることである。みんなが理性に基いた行動を行うところにのみ真の自由は存在するだろう。このように自由と理性は切離すことのできない相互依存の関係にあるものであり自由を奪われるということはとりもなおさず、理性を奪われることなのである。

二

では眼に目を転じて現在の日本の大学をみるいは九大の場合を見てみよう。学問の自由はしっかりと守られているだろうか。段々何かによって侵蝕されているのではなかろうか。大学の事情を新聞などによって以外は知る由もないほどの凡ての諸君もこれを否定できる人はいないのではないかと思うそれほど今の政治権力は学問の自由を奪うのにやっきになっているのである。厳正な批判を恐れる権力の実態を表わしているのである。歴史をひもといて見ても暴政を行った時代は常に学問を弾圧し、最後に人民の力で倒されている。これに反して学問の自由の満ち溢れたところでは常に国民生活の限りない発展が約束されている。ここではペルシヤの大学を迎えて意義深い講演の後これを条所に破って過激な言動が行なわれてしまったが、若い勇気をもって闘おう。新入学諸君の健康と幾闘を祈る。

文学部

一分校

有川恭子（八幡中央）△石川晃人（人吉）△稲元朋（泉ガ丘）△井上晴彦（三重四日市南出）△今村陽（築上中部）△岩武敏道（八幡）△岩坂実（中津西公大谷西三福岡）△大隅弘子（香椎）△岡崎輝子（修猷）△緒方節（福岡）△界合間（福岡）△小山勉（西田川）△恩田英康（田川）△甲斐敏久（済々黌）△加藤健（戸畑）△河口妙子（修猷）△河野雅三（富島）△川上雨弘（福岡）△北川利雄（福岡）△岸本卓（筑紫丘）△桑原恭子（香椎）△桑野長玄（福岡）△佐伯和子（筑紫中央）△西郷信義（筑紫中央）△齋藤博（日田）△坂口淳二（ラサール）△四竈更（国泰寺）△杉村房彦（福岡）△瀬戸山徹二郎（鹿屋）△高木狂輔（熊本）△高出宏（小林）△高橋譲崎（若松）△高橋健（四日市南）△竹尾晴美（玉龍）△竹村徳弘（修猷）△田中義夫（楽園）△津田通夫（福岡）△手島信義（福岡）△手島徹子（修猷）△中村正徳（福岡）△永江京子（福岡中央）△乃万恭子（玉龍）△花田美都子（無像）△浜文敏（宗像）△原田裕（修猷）△樋口恵治（久大附高）△久保喜作（日田）△久富次義（福岡外専）△福井妙子（福岡）福井澄子（修猷）△福岡明子（福岡中央）△福田等（老松）△福村行之（筑紫中部）△前川三四子（佐賀）△前田哲郎（白石）△笹井勝子（小倉）△三戸昇治郎（鴻城）△三戸章（西城）△南博俊（伊万里）△南光紀雄（修猷）△守田義（小倉）△森邦光（済々黌）△諸石伸義（福岡）△山内幸子（福岡）△山口繁人（鹿島）△山下輝雄（小林）△山下梯子（鞍手）△吉武敬太郎（西南女）△梅野必（小倉西）以上二〇名。

二一分校

安部慶児（香椎）△伊藤友子（福丸）△飯山光恵（門司北）△石川治郎（鴻城）△石尾正（戸畑）△池末美智子（佐賀）△石田紀孝（熊本）△大畑勝（筑紫中央）△佐藤敏一（済々黌）△兼松功（小倉西）△木下謙治（京倉）△村上弘（東豊）△木吉繁保（八女）△吉本克師（福岡）△佐々木薫（田川東）△佐藤勝信（山田）△田中清文（八女）△中野淳一（西日市南）△中山鑑（福岡）△長田仁（筑紫丘）△西田妙子（三池）△吉田方彦（田川東）△吉本克師（福岡）以上三十一名。

【註】カッコは女子学生内数他に琉球留学生四名。

学部	定員	採用者数		
文学	125	101	(38)	
教育	20	19	(2)	
法	200	202	(10)	
経済	190	197	(64)	
理	80	81	(20)	
工	80	78	(0)	
農	40	40	(1)	
医	270	271	(20)	
歯	135	120	(1)	
計	1・135	1・104	(64)	

法学部

一分校

安東保三郎（公務員）△荒船鶴二（雅鶴）△荒木盛一（久留米）△浅川隆司（防府）△高木吉四（葉北高林）△石崎隆三（下関東）△井上臣（嘉穂）△井上春夫（下関）△井上俊（急山）△井上雄一（出水）△伊藤研一（宇部）△幾竹隆（修猷）△占部勝彦（修猷）△内野和博（三池）△上野鉄八（筑紫丘）△江口昌樹（福岡）△大利資彦（丸内）△大村雅人（済々黌）△大島荘一郎（修猷）△太田和宏（福岡）△緒方徹（サール）△小野山雅治（佐世保北）△岡村雄三（雅雅）△岡部義昌（西田川）△上妻術治（修猷）△小島浩（福岡）△小林博之（鳥）△小島武彦（西南）△河辺憲（香椎）△川崎真彦（武蔵）△河村敏明（佐賀）△川崎真彦（武蔵）△川崎真彦（福岡）△木下進（福岡）△北村勉（東城）△北村孝夫（修猷）△木村毒雨（福岡）△工藤清夫（修猷）△古賀鶴鳳（八倉）△原田勝義（福岡）△後藤智人（福岡）△小林文（福岡）△後藤智人（福岡）△小林秀（廣瀬）△佐藤博（福岡）△佐木康夫（大宮）△坂上博之（福岡）△在国寺平八郎（宗像）△島田仁（福高）△末次政幸（福岡）△清水治郎（福岡）△高柳栄（福岡）△右田武彦（西南学院）△今井敏雄（小倉）△入政江（武蔵）△今田敏之（小倉）△入江直夫（嘉穂）△岩見一雄（中津西）△魚谷昌男（佐世保北）△梅本彪夫（西南）△江藤恵（修猷）△遠藤毅（佐賀）△大久保（福岡）△大内剛（筑紫丘）△大神雅（筑紫中央）△大川哲雄（筑紫中央）△大川裕省（福岡）△大岡正雄（八幡）△押川一（福岡）△岡藤雄（嘉穂）△織戸正治郎（小林）△鹿島堅実（大宮）△梶原信久（鞍手）△金子陽伯（福岡）△小林辰巳（佐賀）△春金雅彦（修猷）△今井敏雄（小倉）△今田敏之（小倉）△川内野敏（福高）△木本政幸（修猷）△今村治郎（福高）△小邦和（福高）△今田武（福高）△小島仁（福高）△木本政幸（修猷

昭和二十九年度入学生一覧

（一面よりつづき）

理学部

一分校

井川岩雄（八幡）△池田マサミ（小倉）△今村雄人（武蔵）△占部成明（福山基隆）△大内勝子（田川）△太田一也（島原）△大山茂（鳥栖）△大橋清（済々黌）△小田敏之（豊浦）△神近源郎（修猷）△小杉節子（田水）△神波正而（大水）△神谷義郎（修猷）△佐々木久石（福岡）△清井義郎（修猷）△白石正道（門司南）△住吉昭信（鹿児島大）△戸上清一（八女）△富田牢臣（修猷）△中村静雄（西田川）△中村勝（修猷）△永末武昭（筑紫新田）△永末克己（福士）△長野則満（香椎）△西田澄生（小城）△原田芳美（西田川）△橋本邦夫（筑紫八日市）△端崎久（大村）△平松浩（白粕）△星達雄（修猷）△松本功（中村）△松村博義（佐伯鶴城）△松田博郎（筑紫丘）△丸山宗秀（修猷）△三浦清（久留米）△三原勝（鳥栖）△三宅弘（福岡）△宮崎明（鶴丸）（以上六〇名）

教育学部

一分校

浅谷栄彦（山口）△出光ユミ子（筑紫女学園）△上原保之（筑紫丘）△柏江一（戸畑）△瀬田康憲（小野田）△瀬川寛洋（駅手）△高貫輔典（修猷）△佐々木勝美（古賀）△高原良治（修猷）△矢野弘（福岡中央）（以上七名）

二分校

秋水龍一（香椎）△有馬学一郎（国分）△大江洲治（済々黌）△奥吉嘉（小野田）△樋口春治（八幡）△松井百合（筑東）△松尾昭（修猷）△松本功（中村）△松村博義（佐伯鶴城）△松田博郎（筑紫丘）△丸山宗秀（修猷）△三浦清（久留米）△三原勝（鳥栖）△三宅弘（福岡）（以上九名）

医学部

一分校

天瀬慶彦（福岡）△綾部欣司（八幡）△有賀寛（松山東）△石原茂（福岡）△一瀬正昭（修猷）△今村孝三郎（田川）△入江博二（宗像）△江藤実（山田）△大江浩（小倉）△大瀬巍（大牟田）△加藤元博（修猷）△勝野複（修猷）△川崎彰三（明善）△久米文弘（国泰寺）△古賀俊逸（修猷）△古賀光（日田）△小森嗣三（佐世保）△近藤東信（明善）△佐々木春彦（国泰寺）△佐藤克彦（筑紫丘）△佐藤隆（鶴城）△守屋真砂子（若松）△大泉宗子（愛媛）△野村（小倉）△林佑子（福岡中央）△鳥津成敏（小倉西）△広之（香椎）△日出彩子（伊佐美）△日田有賀彦（修猷）△日田孝子（修猷）△日田隆雄（東筑）△日田佐利子（東筑）△日田浩司（小倉）△林出敏（門司東）△増出好子（大牟田南）△松下幸枝（京都）△宮原英雄（福岡中央）△向井良子（佐賀）△森恵光弘（小倉）（以上二〇名）

二分校

井手克彦（農業）△内田哲（佐賀）

薬学科

一分校

関隈満秋（田中子）△井上敏子（修猷）△猪川博司（田川東）△入江安子（学院）△今泉雄久（八幡）△大田久子（佐賀）△小川光一（香椎）△後藤公子（舞鶴）△島谷敏子（小倉西）△田岡健一（八幡）△杉本広之（香椎）△田中千恵子（宮島）△田中清（小倉）△田代隆夫（小倉）△田中清彦（明善）△田辺俊明（佐賀）△堤恵道（三養基）△徳永康之（八幡中央）△鳥井倫彦（小倉）△永田弘行（明善）△長友泰明（大牟）△野口幸雄（菊池）△林文生（鶴城）△林千雄（武雄）△藤鉾賢輔（唐津）△春林宏明（三池）△広吉勝也（小倉）△広津正一（小野田）△藤田雅弘（筑紫丘）△原則満（香椎）△平尾昭（修猷）△永武昭（筑紫新田）△細谷満州男（小林）△松井邦夫（戸畑中央）△松本邦夫（鶴見丘）△松石恒雄（明善）△松田節雄（鶴見丘）△満生勇雄（久留米）△三原勝（鳥津）△松村博義（佐伯鶴城）△松田博郎（筑紫丘）△矢倉郎宏二（三池）△脇坂（鹿島）△山本信夫（山田）△山田勝泰（小城）△山内顕文（泉ケ丘）△山田俊彦（神埼）△泰幸雄（東筑）△大村健（若松）△大山宮司（勇雄）（福岡）△金武功（長崎西）△熊本史（朝倉）△幸坂克己（福岡）△齊藤宏（ラサール）△佐藤元一（熊本）△三田哲司（福岡）△鶴濃敏久（舞鶴）△武井隆（佐世保北）△武谷伸（戸畑）△谷本一夫（高松）△徳重敏夫（ラサール）△成瀬博之（明善）△布上薫（門司北）△野村雅（唐津）△原田雅臣（戸畑中央）△武末孝（戸畑）△田鑑二郎（三池）△田代隆夫（小倉）△田中清彦（明善）△田辺俊明（佐賀）△田島栖（佐賀）△大橋清（済々黌）△小田敏之（豊浦）△神近源郎（修猷）△小杉節子（田水）△神波正而（大水）△神谷義郎（修猷）△清井義郎（修猷）△白石正道（門司南）△住吉昭信（鹿児島大）△戸上清一（八女）△富田牢臣（修猷）△中村静雄（西田川）△中村勝（修猷）△永末武昭（筑紫新田）△永末克己（福士）△長野則満（香椎）△西田澄生（小城）△原田芳美（西田川）△橋本邦夫（筑紫八日市）△端崎久（大村）△平松浩（白粕）△星達雄（修猷）△松本功（中村）△松村博義（佐伯鶴城）△松田博郎（筑紫丘）△丸山宗秀（修猷）△三浦清（久留米）△三原勝（鳥栖）△三宅弘（福岡）△宮崎明（鶴丸）（以上六〇名）

工学部

一分校

△相賀正男（三池）△有馬宏（田川東）△有馬富穂（三池）△有田静児（東筑）△荒牧脩雄（富穂）△荒金弘安（中津南）△興津吉宏（熊本）△興信雄（小原子）△青木信彦（熊山）△麻生義徳（若松）△浅島実（八幡）△井元信昭（福岡）△井筑芳雄（福岡）△池田靖（小倉）△岩井清（神崎）△石井深明（西田川）△石丸敏明（福岡）△石川弘文（防府）△石橋賢治（福岡）△市川芝雄（福岡）△稲積大（四日市南）△内村寛（鹿本）△牛島義夫（小城）△植村啓介（福岡）△江藤節男（東筑）△江本寛（田川）△小田康義（高鍋）△小野哲男（修猷）△岡崎一郎（小倉西）△荻合裕之（長崎東）△越智義夫（県官房）△春山章平（高田）△片岡正雄（福岡）△加藤始（福岡中央）△鎌ケ江官男（門司東）△川井正信（筑紫丘）△川口孝彦（佐世保北）△川崎博夫（小倉西）△神崎一郎（恒富）△北村明（済々黌）△木下芳秋（福島）△城戸尚志（福岡）△橋川浩二（修猷）△楠本真（修猷）△神農博太（修猷）△後藤仲二（熊本商業）△小宮一郎（嘉穂）△児玉英男（日田）△桜田秀紀（久大附属）△財満徳（福城）△坂田弘（修猷）△塩幸七（香椎）△佐々木定（熊本）△鎮雅達美（三池高）△東瀬源敏（門川）△藤原清二郎（熊本第一）△本田久親（八幡）△金田俊彦（神埼）△泰幸雄（鹿島）△山本信夫（山田）△山田勝泰（小城）△山内顕文（泉ケ丘）△山田明（鶴丸）（以上六〇名）

二分校

秋吉哲夫（長崎東）△足達慶治（明川）△土師八郎（鳥取西）△馬場常雄（西田川）△早見信博（門司東）△小小野雅雄（西田川）△矢野弘（福岡中央）△山内（小倉）△山田久宏（明善）△前原（東）△小池真（久大附属）△河野通広（上野ケ丘）△高秀臣（朝倉）△古賀一郎（三池）△児玉雅明（鶴城）△近藤晋一（嘉穂）△近藤信弘（千歳沢）△許毅志（明善）△近藤勇（久留米）△坂栄希之（戸畑中央）△坂上隆（筑紫丘）△酒匂幸男（加治木）△篠木旭雄（豊浦）△杉野敬之（大牟田）△清水（小倉）△清水秀作（佐賀）△瀬戸豊治（中津南）△高田雄（八女）△高田雄次郎（小倉西）△竹内夫（福岡）△竹内敏（修猷）△竹内清治（高田）△守末介（東筑）△立神孝（愛知明和）△田中軍士（修猷）△田中敏（小倉）△田中哲（修猷）△田中実（福岡）△田中茂（玉司）△田中（宇部）△酒匂幸男（加治木）△田中（小倉）△田中（福岡）△田中（福岡）△田中（福岡